

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和6年度10月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

目標達成のための再スタート ～これからの自分への一歩～

9月30日(月)に前期終業式、翌10月1日(火)に後期始業式を行いました。時の流れは速いもので、もう令和6年度も折り返しの時期です。

前期終業式では「年度初めに、『こんな自分になる』『こんなことをする』と具体的な自分の姿や行動をイメージしたが、どこまで達成したか、振り返ろう」と自己評価をしました。そして、翌日の後期始業式では、改めて「どんな自分になるか」を確認しました。

Aさんは「勉学を頑張る自分」

Bさんは「一生懸命生きる自分」

Cさんは「無遅刻、無欠席で健康な自分」

突然指名された生徒は、やや戸惑いながらも堂々とこれからの自分をイメージして、答えてくれました。

私も「私自身が健康で元気な姿を皆さんに見せる」「生徒の皆さんと共に『挨拶日本一の学校』『ありがとうのあふれる学校』づくりに一歩一歩前に進める」ことを私のイメージする姿として、生徒に伝えました。

このように、目標達成のためには、これまでを振り返り自己評価し、そして新たなスタートを切ることとはとても大切です。

「済んだことは変えられないが、これからは変えられる」

とよく言われます。良いと気づいたら、今、始めること、動くこと、自分を信じて進むこと。それが自信につながります。自分を変えようとする気持ちをもって

「これまでの自分から
これからの自分へ」

共に一歩を踏み出しましょう。

校長 塩荊 裕之

秋のさわやか運動 スタート！

～さわやかな挨拶から一日を始めよう～

10月15日(火)、スローガン「Greeting for smile ～朝の声から始めよう！～」の下、秋のさわやか運動が始まりました。挨拶運動を通して、学校生活を盛り上げていきます。初日はすっきりとした秋晴れに恵まれ、生徒会執行部、交通安全委員、風紀委員などが校門で、登校してきた生徒に元気な声で朝の挨拶をしました。保護者の方にも参加していただきました。さわやか運動は17日(木)までの3日間行われました。



元気な声で挨拶する生徒会役員



スローガンは『Greeting for smile』



一人ひとりに挨拶する役員

様々な場で学習をしています ～総合講座～

総合的な探究の時間として実施している「総合講座」は、全校生徒が6つの講座に分かれて活動しています。体験活動のために、外部から講師を招き出前授業を行ったり、校外へ出向いて施設見学を行ったりもしています。

【高朋農園】

全員で手刈りの体験を行いました。曇り空で蒸し暑い日でしたが、汗を流しながら一生懸命稲刈りをしました。収穫した新米は高朋祭で販売しました。



【手刈りに挑戦】

【故郷探検】

「イタイイタイ病資料館では館」では、病気の発生と被害の実態、原因究明、農地の再生等について説明を聞き、公害について深く考える機会になりました。「薬種商の館 金岡邸」では、生薬を粉にする薬研（やげん）を体験しました。富山の歴史を感じ、薬の大切さに気づくことができました。国の重要文化財であり、“水のエレベーター”で有名な「中島閘門」では、閘門の仕組み、曲面護岸等について学びました。



【イタイイタイ病資料館】



【薬種商の館 金岡邸】



【中島閘門】

【環境問題】

県環境化学センター職員による出前授業では、富山県のゴミ問題の現状やマイクロプラスチック問題について、北陸電力（株）に学ぶエネルギーミックスでは、「電気」はどのようにして作られるか、発電方法のメカニズムや種類を学びました。



【環境化学センター出前授業】



【北陸電力出前講座】

【国際理解】

県国際交流員でベトナム出身のグエン・ティ・タオさんと韓国出身のイ・ヘミンさんから、それぞれの国勢や文化などについて楽しく紹介いただきました。



【グエン・ティ・タオさん】



【イ・ヘミンさん】

【11月の主な行事】

11月 3日(日) 文化の日	11月16日(土) 県私学祭 ～17日(日)
11月 4日(月) 振替休日	選手権大会(柔道) ～17日(日)
11月 5日(火) 月曜日課	11月19日(火) 後期中間考査 ～22日(金)
11月 8日(金)～10日(日) 高文祭	11月23日(土) 勤労感謝の日
11月13日(水) 総合講座課題研究発表会	11月29日(金) 1年進路講習会

